

ひろば

vol.51



国道5号塩谷防災 事業概要

国道5号塩谷防災は2011年度に着手。既存ルートが侵食などに伴う岩盤崩壊の危険性があるため、笠岩トンネルと塩谷トンネルを回避する形で、山側に新塩谷トンネル(1,063m)を整備し、2021年3月20日に開通した。

CONTENTS

寄稿 国土交通省 北海道開発局	
小樽開発建設部長 遠藤 達哉	2
後志総合振興局 局長 天沼 宇雄	3
協会事業報告	4
建世会の動き・代表者変更	5
会員企業の表彰	6

発行責任者／小樽建設協会 会長 佐々木 徹
所 在 地／小樽市花園2-10-24
発 行 日／2022年6月15日
TEL／0134-24-0158 FAX／0134-29-3430
印刷／株石井印刷
ホームページアドレス <http://www.otarukenkyo.com>
メールアドレス info@otarukenkyo.com

小樽建協の皆様へのメッセージ



国土交通省 北海道開発局

小樽開発建設部長 遠 藤 達 哉

令和3年4月に小樽開発建設部に着任してから1年あまりが経過しました。予想に違わず多様な食の豊かさや世界レベルの観光をはじめとする地域のポテンシャルの高さを実感しながら、何とか仕事が回っているのは小樽建協の皆様のご指導、ご支援あってのものと感謝いたします。

私たち小樽開発建設部の最も基本的な役割は後志管内におけるインフラの整備・管理ですが、その中でも令和4年度当初予算で開建道路予算の約6割を投入し、後志全体にも大きな波及効果が見込まれるものとして後志自動車道があります。

まずは令和6年度の(仮称)仁木IC～余市ICの供用を目指して、俱知安余市道路の整備を全面展開するとともに、蘭越～俱知安間の計画段階評価を進めているところです。

この後志自動車道が完成することにより管内20の全ての市町村中心から概ね30分以内に高速道路に到達することが可能になり、札幌市や小樽港、新千歳空港とのアクセスが向上するとともに、救急搬送やリダンダンシーの確保にも大きな効果が見込まれています。

この効果を地域としてどう有効活用するか、目前に迫った将来に向けて地域の皆さんといっしょに考えさせていただきたいと思っています。

北海道開発局は「北海道総合開発計画」という長期計画を概ね10年毎に策定しながら北海道の開発を担ってきています。現行計画は平成28年からの第8期計画で、食と観光という北海道が大きなポテンシャルを持つ生産活動が行われている場を「生産空間」と名付け、その生産空間を支え「世界の北海道」を目指すという理念のもと各種施策に取り組んでいます。

今般、新型コロナウイルス感染症に伴う社会の変容や2050カーボンニュートラルに向けた国の施策の急速な展開などに時機を逸すことなく対応するため、第9期となる新たな計画を令和5年度を目途に策定することとなりました。

2050年をターゲットイヤーに北海道や後志地域があるべき姿を描きながら、あるべき姿を実現するために解決しなくてはならない課題や道のりを議論していく予定です。

地域の守り手であると同時に地域経済において中心的役割を果たしておられる小樽建協の皆様とも議論の機会を設けたいと思います。

未曾有のコロナ禍をはじめこれまでに経験したことがない変革期を迎えていますが、いっしょに前向きにより良い地域社会を作り、支えていきましょう。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

建設業の果たす役割



後志総合振興局

局長 天沼 宇雄

佐々木会長様をはじめ、小樽建設協会の皆様には、日頃より北海道行政の推進、とりわけ後志総合振興局が発注する公共事業の円滑な執行に、ご理解、ご協力をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。また、近年は新型コロナの感染拡大が、様々な地域産業に影響を及ぼしているところですが、建設業は、現場における感染防止対策の徹底が図られ、工事の遅滞もなく、除雪等地域生活に密接に関係のある維持管理業務も支障なく進めさせていただいていることは、貴協会のご努力の賜であり、敬意を表するとともに重ねて感謝を申し上げます。

さて、ここ後志管内は豊かな自然に恵まれ、特色ある農林水産業が展開し、安全で良質な農作物や水産物に恵まれた地域であり、当振興局におきましてもスマート農業や収益性の高い後志農業の確立に向けた取組、森林吸収源対策の推進、海洋特性に応じた栽培漁業など日本海漁業振興対策の推進、後志産ワインを核とした食のブランド力向上と観光との連携といった地場産業の発展に資する様々な取組を進めてきているところであります。こうした地域産業の発展には、建設業が整備する社会基盤が大きな役割を果たしているのは言うまでもありません。

また、当地は北海道新幹線や高規格道路といった地域の将来に重要な役割を果たす新たな交通基盤の整備も着実に進められてきており、近年頻発する自然災害に対応するための国土保全施設の整備、くらしの安全安心を確保する維持管理業務などに貢献し、地域の建設業の先頭に立って牽引していただいている貴協会の果たす役割は大変重要と認識しております。

一方で、建設業をとりまく環境は決して順風満帆ではなく、担い手の確保・育成やICTの活用など生産性向上に向けた取組、働き方改革や週休二日など労働環境の改善、ゼロカーボンといった新たな政策への対応など様々な課題があると承知しております。建設業がこうした課題に向き合いながら、住民の一番身近なところに、かつ地場の持続可能な産業として存在し続けていただくことが、私たち地方行政を担う立場としても大変重要です。

当振興局では、昨年から後志教育局とも連携し、若者が建設業をはじめ後志に入職しやすい環境づくりを進める取組を進めてきており、今後とも建設業の持続的な発展に向け、貴協会と一緒に連携を深めながら取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続きご指導ご鞭撻をお願いいたします。結びに、貴協会の今後ますますのご発展と会員企業各位のご健勝を心からご祈念申し上げます。

協会事業報告

協会行事 令和2年度

- 1月 北海道建設部との意見交換会
小樽建設管理部工事発注前三者検討会
- 4月 小樽開発建設部入札手続きの変更に関する説明会(小樽)
小樽開発建設部入札手続きの変更に関する説明会(岩内)
小樽開発建設部入札手続きの変更に関する説明会(俱知安)
- 6月 小樽建設管理部との意見交換会
- 7月 小樽建設管理部工事発注前三者検討会
後志総合振興局発注工事現場安全パトロール
北海道建設部との意見交換会
- 8月 小樽開発建設部との意見交換会
後志総合振興局との意見交換会
- 9月 小樽建設管理部との意見交換会
小樽未来創造高等学校現場見学会
俱知安農業高等学校現場見学会
- 10月 北海道建設部との意見交換会
労務費調査地方説明会及び相談会(小樽)
労務費調査地方説明会及び相談会(俱知安)
マスク保管ケース贈呈式(管内小学校全児童用)
- 11月 海外悪性伝染病防疫演習(俱知安)
「しりべし高速道路を実現する会」中央要望
北海道開発局との意見交換会
小樽建設管理部工事発注前三者検討会
監理技術者制度運用マニュアルの改正説明会(小樽)
監理技術者制度運用マニュアルの改正説明会(岩内・俱知安)
- 12月 小樽建設協会通常総会
小樽建設協会永年勤続表彰



協会行事 令和3年度

- 1月 北海道建設部との意見交換会
- 3月 小樽建設管理部工事発注前三者検討会
- 4月 小樽開発建設部との勉強会
- 6月 北海道開発局との意見交換会
- 7月 俱知安農業高等学校現場見学会
後志総合振興局発注工事現場安全パトロール
- 8月 北海道建設部との意見交換会
- 9月 小樽建設管理部工事発注前三者検討会
- 10月 小樽建設管理部工事発注前三者検討会
労務費調査地方説明会(web)
小樽未来創造高等学校現場見学会
- 11月 北海道開発局との意見交換会
小樽建設管理部工事発注前三者検討会
「しりべし高速道路を実現する会」中央要望
- 12月 後志総合振興局との意見交換会
小樽建設協会通常総会
小樽建設協会永年勤続表彰



建世会の動き

俱知安農業高校 現場視察研修会

■日時:令和3年7月19日 ■行程:俱知安農業高校とニセコ地区富川工区区画整理工事

令和2年度より俱知安農業高校の2年生を対象に行っており、令和3年度は、22名が参加しました。

建設業と農業の関わりを説明し、建設業への关心を持つてもらおうと企画しています。

現場視察の前に出前講座としてコマツカスタマーサポートの担当よりi-constructionの概要やICT建機の特徴を説明してもらい、その後、ニセコ地区富川工区区画整備工事の現場に移り、実際に使用しているICT建機を見てもらい、従来より作業効率が図られ、若年者でも現場内で活躍できるといったメリットを感じてもらいました。

また、ドローンによるデモンストレーションもを行い、操縦体験や参加者全員でのドローンによる記念撮影も行いました。



高速道路体験バスツアー2021

■日時:令和3年10月2日 ■行程:余市町～札幌市

平成21年から毎年開催している高速道路体験バスツアーを令和3年度も開催し、令和3年度は、16名の小学生が参加しました。

このツアーは、将来の利用者となる子供たちに高速道路乗車体験や工事現場見学等を通じて高速道路の利便性の実感、土木技術への興味、また、北海道横断自動車道(黒松内～小樽)開通後の生活の変化等についても考えてもらうことを目的に企画しております。

今回は、余市登川より目的地である札幌市の手稲までの走行距離・所要時間を確認していただき高速道と一般道での時間差で何ができるか考えてもらい、乗り心地などを体験してもらいました。

また、当日は小樽開発建設部の工事現場を見学することにより高速道路への理解を深めていただきました。



代表者変更

■令和3年■

茅沼建設工業(株)

変更前 三宅 節雄

変更後 草薙 博昭

瀬尾建設工業(株)

変更前 瀬尾 友一

変更後 瀬尾 孝志

■令和4年■

勇建設(株)小樽営業所

変更前 大村 敦

変更後 菊地 圭一



会員企業の表彰

(敬称略)

令和2年

北海道開発局 優良工事施工業者及び技術者 局長表彰

中村建設株 吉川 徹

株星組土建 三浦 透

小樽開発建設部 優良工事施工業者及び技術者 部長表彰

株草別組 後藤賢太郎

和田建設工業株 丸子 博志

瀬尾建設工業株 酒谷 敏彦

株吉本組 及川 俊博

北海道建設部工事等優秀者表彰

株小田組 都市開発株

北海道建設部工事等優秀者表彰

建築 佐竹建設株

北海道水産林務部工事等優秀業者表彰

水産土木部門 株長組

森林土木部門 株長組

後志総合振興局建設工事優秀技術者表彰

農業土木部門

松浦 和雄 株スガワラ

新居田知弘 株櫻組

緒方 武彦 株小田組

森林土木部門

小林 善哉 協成建設工業株

本間 康憲 株久保組

東野 賢治 株長組

水産土木部門

佐藤 弘行 株吉本組

佐藤竜太郎 株草別組

森林室 森林土木部門

牛島 真一 横関建設工業株

小樽建設管理部優良企業表彰

株吉本組 株佐々木組 株長組

近藤工業株 牧野工業株

小樽建設管理部 優秀現場代理人表彰

松田 正樹 近藤工業株

山田 康則 株星組土建

川口 陽介 株久保組

菅野 秀司 都市開発株

小森 照夫 横関建設工業株

全国建設業協会表彰

小島 克士 株久保組

森 勇三 株久保組

菊地 祐司 白木建設工業株

高橋 英二 株吉本組

北海道建設業協会表彰

齊藤 健一 近藤工業株

小原 功一 和田建設工業株

森田 修司 阿部建設株

佐藤 昌宏 阿部建設株

佐古岡一浩 菊地建設鉱業株

阿部 信司 株草別組

田中 敏明 株草別組

高松 等 近藤工業株

高岡 一夫 中村建設株

小樽建設協会表彰

川崎 高幹 阿部建設株

高屋 正春 株草別組

土門 浩之 株吉本組

長尾 正幸 株佐々木組

塙田 博敬 株佐々木組

令和3年

漁港漁場関係事業優良請負者 水産庁長官表彰

近藤工業株

北海道開発局 優良工事施工業者及び技術者 局長表彰

協成建設工業株 大隅健一郎

阿部建設株 川崎 高幹

北土建設株 樋口 隆宏

小樽開発建設部 優良工事施工業者及び技術者 部長表彰

株久保組 小島 克士

株佐々木組 長尾 正幸

和田建設工業株 及川 利行

近藤工業株 高井 竜司

菊地建設鉱業株 浦田 守

北海道建設部工事等優秀者表彰

株草別組 株長組 株菅原組 久光工業株

北海道建設部工事等優秀者表彰

鋼橋上部 株日進製作所

北海道水産林務部工事等優秀業者表彰

水産土木部門 株吉本組

森林土木部門 協成建設工業株

後志総合振興局建設工事優秀技術者表彰

農業土木部門

青山 朋生 株佐々木組

小林 雅利 横関建設工業株

佐々木 仁 株長組

森林土木部門

田中 真治 株櫻組

水産土木部門

鹿内 聰 株佐々木組

森林室 森林土木部門

梅津 秀樹 コーリン建設株

小樽建設管理部優良企業表彰

株小田組 株星組土建 茅沼建設工業株

株櫻組 横関建設工業株

小樽建設管理部 優秀現場代理人表彰

林原 貴浩 株佐々木組

田中 真治 株櫻組

高野 達也 株星組土建

佐々木隆志 北海道ガソソ株

岩瀬 篤史 後志建設工業株

全国建設業協会表彰

中村 裕市 近藤工業株

小原 功一 和田建設工業株

倉松 正 阿部建設株

小塙 優利 株佐々木組

五十山田博隆 株草別組

北海道建設業協会表彰

川崎 高幹 阿部建設株

高屋 正春 株草別組

阿部 俊幸 株佐々木組

土門 浩之 株吉本組

小樽建設協会表彰

渡会 孝一 阿部建設株

古田嶋 建 株草別組

佐藤 静司 近藤工業株

松田 正樹 近藤工業株

内田ゆかり 株佐々木組

浜谷 亮 株吉本組